

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な 診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
大阪大学医学部附属病院	消化器外科	29	9	早期がんから進行がんまで症状に応じて最適な治療を行います。
	消化器内科	13	13	消化器疾患の悪性腫瘍を広く診療対象にし、高度先進医療の実践を目標にしています。また、極めて質の高い医療技術を基盤とし、患者さまやご家族の考えを尊重する全人的な医療を心掛けています。
	放射線治療科	4	0	
市立豊中病院	外科	19	4	当外科では、手術療法・化学療法を中心に、エビデンスに基づいた標準治療を安全かつ確実に行うことを第一の目標として診療に臨んでいます。
	消化器内科	14	5	胃腸膵疾患全般に対応し、緊急を要する疾患は救急科・外科・放射線科と連携し対応しています。患者様に負担が少ない内視鏡治療を積極的に行っており、大腸ポリープは日帰り手術も可能です。
	放射線科	6	6	内科、外科等各科主治医との連携のもと、患者様の診断から治療までをトータルに考え、日々の診療に取り組んでおります。
市立池田病院	消化器内科	15	6	
	外科	11	4	
済生会吹田病院	消化器・乳腺外科	9	3	消化管領域と肝胆膵領域の医師がそれぞれ専門性をもって診療を行っています。 ガイドラインに従って治療を行い、腹腔鏡手術(胆嚢・胃・大腸)、抗がん剤治療(胃・大腸・胆道系)を積極的に導入しています。抗癌剤治療は外来化学療法になります。患者さんのQOLに重点をおいて安全確実な治療を目指しています。
	消化器内科	16	6	消化器内視鏡及び肝臓の専門医を中心にあらゆる消化器疾患に対応しています。 食道・胃及び大腸の早期がんに対する内視鏡手術、肝がんに対するラジオ波焼灼療法やマイクロ波凝固法など、手術適応のない消化器がんに対する治療を行っています。消化器外科との連携のもと患者さんのQOLを第一に考えた治療(外科的手術、放射線療法、抗がん剤やステント挿入)を選択するようにしています。
済生会千里病院	消化器外科	8	4	腹腔鏡下手術を中心とした低侵襲手術に力をいれています
	消化器内科	9	9	内視鏡治療を積極的に行っています。外科等との毎週の合同カンファレンスにより、内視鏡治療、外科治療、化学療法の適応を決定しています。
箕面市立病院	外科	8	2	早期に日常生活に戻れるようやさしい手術を実践し、術後の栄養管理にも努めています。 早期癌には小さな傷ですむ手術を、進行がんには化学療法の併用により、安全で質の高い治療を目指しています。
	内科	22	6	
市立吹田市民病院	外科	12	3	
	消化器内科	9	4	
大阪医科大学附属病院	消化器外科	5	3	進行度に応じた治療として、腹腔鏡腫瘍手術から抗癌剤治療を交えた拡大手術まで行っています。
高槻赤十字病院	消化器外科	6	6	手術治療では、腹腔鏡手術を積極的に取り入れ、小さな傷で従来と同様の標準的根治手術を行っています。抗癌剤治療も積極的にっており、できるだけ外来通院で行えるよう専門看護師を配置した外来化学療法室を完備しております。
	消化器科	5	5	早期癌に対して、ESDを積極的に行っています。年間約50例。

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
愛仁会高槻病院	消化器外科	7	2	胃癌診療ガイドラインの基づき腹腔鏡下手術を導入。早期・進行等に合わせた適切な治療法を選択。また、術前・術後の抗癌治療も従来品及び分子標的治療薬も導入し、積極的に治療を行う。
	消化器内科	13	9	早期消化器がんに対するEMRやESDなどの内視鏡治療、消化器がんに対する化学療法、肝臓がんに対するカテーテル治療やラジオ波凝固療法 など積極的に治療に取り組んでいます。
	放射線治療科	1	1	主診療科と密接な連携を図り、標準的治療の遂行と同時に、最後まであきらめない治療スタンスを取っています。
北摂総合病院	消化器内科	5	5	専門医に加え、医療スタッフも手厚く配置しており、きめ細やかな診療を提供します。
	一般・消化器外科	4	4	専門医に加え、医療スタッフも手厚く配置しており、きめ細やかな診療を提供します。
関西医科大学附属枚方病院	消化器外科	23	5	機能温存手術、鏡視下手術、集学的治療に取り組んでいます。
	消化器内科	16	5	消化管・肝・胆・膵にわたりあらゆる消化器領域疾患を対象にしています。それぞれエビデンスに基づいた医療を実践するとともに、高度で先進的な医療についても積極的に取り組んでいます。
	放射線治療科	18	2	リニアック、新型コバルトによる高線量率小線源治療装置および小線源放射線治療計画専用CTを保有し高精度の放射線治療を実現しています。
松下記念病院	外科	11	8	
	消化器科	9	3	早期がんに対しては、適応拡大病変についても積極的に内視鏡治療を行っています。
	放射線科	1	1	
星ヶ丘厚生年金病院	外科	9	9	<p>現在わが国の胃がんは、検診の普及や、治療法の進歩により罹患率、死亡率ともに諸外国と同様に低下傾向にあります。しかし依然として消化器がんのなかでは男女ともに最も多いがんとなっています。胃がんに対して、当院では年間約50例の手術症例があります。治療は原則的に全国の「標準治療」とされている「日本胃癌学会の胃癌治療ガイドライン」に従って行っています。ただ、当院では画一的に「標準治療」を行うだけではなく、術前に消化器内科、放射線科、病理医、看護師と合同でカンファレンスを行い、個々の患者さんの状態を評価したうえで最も適した治療法を選択するよう心がけています。</p> <p>手術は、早期胃がんに対しては患者さんへの負担の軽減と術後の早期回復を期待し、縮小手術や腹腔鏡補助下胃切除を積極的に取り入れています。進行胃がんに行う開腹手術の場合にも、吸収性の糸、新規の電気メス、止血装置を用い、合併症が少なく安全でかつ十分な根治性が得られる手術を常に目標としています。手術のみでは制御が困難と思われる、術前あるいは術後高度進行癌に対しては積極的に抗がん剤を用いて、可能な限りがんを制御することを目標としています。仮に積極的治療が不可能となった場合でも、在宅看護や緩和病棟と協力して最後まで安心して生活できるようにバックアップしています。</p> <p>当院では早期から進行、再発胃がんまでいかなる病期の胃がんであっても、同じ施設で、その時々に応じた最善の治療を提供できるように心がけています。</p>
	消化器科	4	4	
	放射線科	2	2	

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
東大阪市立総合病院	外科	9	3	日本外科学会認定の外科専門医・指導医、日本消化器外科学会認定医・指導医・消化器がん外科治療認定医が在籍しています。リンパ節転移のない早期胃がんには腹腔鏡手術を行っています。
	消化器内科	8	3	日本消化器病学会消化器病専門医、消化器内視鏡学会指導医が在籍しています。早期がんに対する内視鏡的粘膜切除術(ESD,EMR)など上部消化管・大腸内視鏡を用いた治療手技を外科と協力し積極的に行っています。
八尾市立病院	外科	14	2	安全な標準指導を心掛けています。手術、化学療法共に積極的に臨床試験に参加しています。
	消化器内科	7	7	
	腫瘍内科	3	3	
	放射線科	2	2	
八尾徳洲会総合病院	外科	8	8	
	消化器内科	2	2	
若草第一病院	消化器内科	3	3	内視鏡治療などがんに対して積極的かつ迅速な対応を行っております。
	外科	5	5	手術中の迅速病理組織診断を行うことができます。より侵襲性の少ない手術を心がけております。
	放射線科	3	3	平成23年8月よりリニアックが再稼動となりました。各診療科と連携し治療を行います。
近畿大学医学部附属病院	腫瘍内科	20	20	
	外科(内視鏡)	1	1	
国立病院機構 大阪南医療センター	消化器科	10	10	
	外科	10	2	
富田林病院	外科	6	1	
	内科	14	1	
大阪労災病院	外科	18	2	ガイドラインに準じエビデンスに基づいた治療を実施し低侵襲手術、機能温存手術の導入
	消化器内科	12	5	低侵襲で確実な切除を心がけている
	放射線治療科	1	1	切らずに形や機能を温存したまま”がん”を治療
ベルランド総合病院	消化器内科	10	10	
	外科	15	15	

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
市立堺病院	外科	14	4	それぞれの臓器特有の専門的な知識と難易度の高い手術に対応できる技術を持った医師による高度な医療水準の治療を受けることが可能です。
	消化器内科	8	3	地域の開業医の先生(かかりつけ医)や他病院との連携を強めながら、消化器疾患全般の診療を幅広く行っており、ほとんどの消化器疾患に対応できる体制をとっています。
	放射線治療科	1	1	QOLを良好に保ちながら状況に応じた的確な治療を受けていただくとともに、わかりやすい説明を心がけています。
市立岸和田市民病院	外科	6		ガイドラインに沿った標準治療を行っています。
	消化器内科	10	10	
	腫瘍内科	3	3	
	放射線科 (放射線治療)	4		
りんくう総合医療センター	外科	10	3	
	消化器内科	1	1	
	放射線科	1	1	りんくう総合医療センターの開設に伴い新しい診療科として診療を始めました。最新の放射線診療機器をそろえた中央放射線部の中心的な働きを行う診療科です。診療業務として放射線画像診断、放射線治療、カテーテル治療を行います。病診連携を軸に放射線外来診療を行います。
府中病院	外科	9	2	内視鏡外科技術認定医のもと腹腔鏡手術を積極的に取り組んでいます。現在、放射線治療に関しては協力医療機関にて施行してるが、平成24年6月より当院でも治療可能。
	消化器内科	11	11	内視鏡治療件数は南大阪では有数である。現在、放射線治療に関しては協力医療機関にて施行してるが、平成24年6月より当院でも治療可能。
泉大津市立病院	外科内視鏡外科	7	7	
岸和田徳洲会病院	外科	5	5	
	消化器内科	5	5	
	放射線科	1	1	
市立貝塚病院	内科	5	2	胃癌治療ガイドラインに準じて治療を行っています。
	外科	8	3	早期胃がんに対しては、その進行度にあわせてESD、鏡視下手術、開腹手術を適切に行っています。進行胃癌については切除可能なものに関しては基本的に開腹手術とします。補助化学療法および高度進行、再発例に対しては、各種臨床試験に参加することにより最新の治療を受けていただけるようにしています。
	放射線科	4	1	

胃がん

和泉市立病院

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
主な 診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
外科	7	5	がんの進行度に応じて、開胸・開腹手術と侵襲の小さな内視鏡下手術を行っています。
腫瘍内科	4	1	専門医を中心にがん薬物療法専門医、薬剤師、放射線治療専門医でチーム医療を実践します。
放射線科	3	2	患者様のQOL向上につながる適切な治療を放射線科の理念とし、的確な診断と患者様に優しい治療を心がけています。

大阪市立総合医療センター

消化器外科	14	2	
消化器内科	9	8	当該疾患を専門としている医師数の化学療法については4名
臨床腫瘍科	5	5	
放射線腫瘍科	3	3	

淀川キリスト教病院

外科	14	5	
消化器内科	15	7	
外科	8	6	年間約150例の胃癌手術を行っており、進行胃癌では、豊富な経験に基づき、隣接臓器浸潤、高度リンパ節転移等をきたした患者さんに対しても、合併切除、拡大リンパ節郭清等、積極的な手術治療を行っています。
消化器内科	13	4	

済生会中津病院

北野病院

消化器内科	19	3	ESDによる内視鏡的切除62件、切除不能胃癌に対する化学療法の導入は15件。NBI拡大観察を併用して適応拡大病変に対しても積極的にESDを行っています。又、切除不能胃癌に対しては積極的に化学療法を導入しております。
消化器外科	10	4	年間手術症例は約80例。早期胃癌には、適応をガイドラインに準じて腹腔鏡補助下胃切除を積極的に施行している。進行胃癌に対しては、術前化学療法(S-1+CDDP)後に根治的切除を目指す治療戦略をとっており、良好な成績を得ている。
放射線科	8	119	

住友病院

消化器内科	6	5	当科では消化器に関する多くの疾患に対応出来るよう、スタッフそれぞれの専門性を活かし、レベルの高い臨床をめざしています。外科・放射線科との緊密な協力体制のもとに診断・治療を行っています。
消化器外科	11	8	当科では癌の進行度に応じて、内視鏡的治療、手術治療、化学療法や免疫治療などから最も効果的な治療法を選択し、症例に応じてそれらを組み合わせて行っています。
放射線科	5	1	このたび住友病院では、最新、最高峰の直線加速器「CLINAC iX」(米国Varian社製)を導入いたしました。これにより今日の最先端である様々な高精度放射線治療が可能となります。最新の装置を用い、放射線治療を受ける患者様の負担をできるだけ軽減しつつ、最大限の効果をもたらすような治療を常に目指していきたいと考えております。

胃がん

大阪府立成人病センター

当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
主な 診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
消化管内科	6	6	日本消化器内視鏡学会指導施設ならびに同学会近畿支部局として、消化器内視鏡分野における日本でも有数の情報発信施設の役割を担っています。特に消化管がん(食道、胃、大腸)の内視鏡治療に関しては常に日本のトップクラスの成績を上げています。
消化器外科	12	2	進行癌に対する集学的治療 癌ワクチン療法 早期癌に対する腹腔鏡手術
臨床腫瘍科	4	4	がん薬物療法専門医、がん看護専門看護師、がん化学療法認定看護師、がん薬物療法認定薬剤師らによる定期的なカンファレンスを開催し、臓器横断的のみならず職種横断的なチーム医療を実践しています。
放射線治療科	6	2	近年の放射線治療の急速な進歩を背景にさまざまな高精度照射を導入し、がんの3大治療(外科手術、化学療法、放射線治療)の1つとして院内では他科と協同して集学的治療の一端を担う一方、病々連携、病診連携を通じて院外のがん患者さんの治療も積極的に受け入れております。

国立病院機構
大阪医療センター

消化器外科	12	12	基本的には胃癌学会より提案された「治療ガイドライン」に従って治療を行っています。早期(Stage I)癌に対しては、機能温存および縮小手術を行い、進行癌に対しては、術中のリンパ節転移の結果に基づいて拡大リンパ節郭清手術を行っています。
消化器内科	4	4	色素内視鏡・拡大内視鏡・特殊光観察を駆使し、食道癌・胃癌の早期発見に努めています。治療方針に関しては、超音波内視鏡などを用い、外科との合同カンファレンスで検討しています。内視鏡的粘膜切除術(EMR)のみならず、早期胃癌に対する内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)にも取り組んでいます。また最新の化学療法(抗がん剤による治療)も積極的に行っています。
放射線治療科	2	2	

大阪赤十字病院

消化器科	28	23	外科の連携の上、早期例においては先ず内視鏡治療を行っており、ESDも積極的に施行しています。進行例で切除不能例に対しては化学療法を施行しています。
外科	22	8	消化器科と協力の下、早期がんに対しては内視鏡治療や腹腔鏡下胃切除も積極的に導入を開始し、適応のある患者さんには安定した成績を提供しております。
放射線治療科	2	2	高精度放射線療法を用いた癌根治療法を積極的に行っています。放射線治療の効果を最大限に引き出しながら、患者さまへの負担を最小限に抑えるためにRapid Arc(回転しながら行うIMRT)による治療も開始しました。

済生会野江病院

消化器内科	8	3	
外科	4	4	

大手前病院

消化器内科	8	4	
消化器外科	8	3	腹腔鏡手術にも積極的に取り組み、また進行例にも化学療法併用で諦めない治療を行ないます。
放射線科	1	1	

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な 診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
大阪警察病院	外科	10	3	定型手術、縮小手術だけでなく、進行癌でもQOLの改善が期待できる時は、拡大手術やあらゆる集学的治療を積極的に行っています。当科では特に低侵襲手術に力を入れており、胃癌においても積極的に腹腔鏡手術を行っています。
	消化器内科	8	7	
	放射線治療科	2	2	
NTT西日本大阪病院	消化器外科	8	3	個々の患者さんに応じた最良の治療に努めます。また、多施設共同研究にも積極的に参加してEBMの確立を目指しています。超音波内視鏡、MRI、腹腔鏡検査などでより正確な術前診断を行ってから、早期がんには患者さんのQOL向上のため内視鏡的粘膜切除(EMR)、腹腔鏡(補助)下胃切除を、進行がんには進行度に応じた治療(手術と化学療法)を行っています。
	消化器内科	6	6	充実したクリニカルパスの導入で、早期退院が可能となり患者様にも喜んでいただいています。
	放射線治療科	2	2	当院には、外科、内科、耳鼻咽喉科、泌尿器科、整形外科などに、がん治療のエキスパートが多いため、これらの科と連携して、放射線、手術、化学療法、それぞれの治療法の長所を組み合わせたチーム医療が可能です。
愛仁会千船病院	外科	5	3	早期の胃がんに対しても、適応を厳密にした上で腹腔鏡を用いて手術を行っており、手術後の痛みの減少や早い社会復帰に貢献しています。
	消化器内科	4	4	当院に導入された超音波内視鏡専用機は電子ラジアル超音波内視鏡といい、一般臨床病院での配備は日本国内でも数えるしかない最新機器を配備しております。消化管早期悪性腫瘍の内視鏡的切除を行っております。
大阪厚生年金病院	消化器外科	15	3	内視鏡的治療、腹腔鏡下手術、開腹手術および化学療法より患者さんに適したオーダーメイドな胃癌治療を目指しています。
	消化器内科	33	6	専門医指導の下にチーム医療を推進し、患者さんに優しい医療を目指して努力・研鑽しています。
	放射線治療科	6	1	
関西電力病院	外科	9	9	腹腔鏡下手術、化学療法に力をいれています。
	消化器内科	8	6	ESDなど内視鏡治療、手術、化学療法を外科・内科が一体となって行います
	放射線治療科	1	1	
日生病院	消化器内科	4	3	粘膜がんに対しては、EMRを実施しています。進行がんに対して、全身化学療法を実施しています。
	消化器外科	5	2	治療成績の安定した開腹による手術を原則としていますが、早期がんでは、腹腔鏡下手術を行っています。
きっこう会多根総合病院	外科	15	4	体に負担の少ない治療を目指しています

胃がん

	当該疾患の診療を担当している 診療科名と医師数			各診療科における 当該疾患の治療の特色・ 患者さんへのメッセージなど
	主な 診療科名	医師数	当該疾患を 専門として いる医師数	
大阪市立大学医学部附属病院	消化器内科	16	7	内視鏡的ESD手術については、熟練した医師がいます。
	2外食道(肝胆 膵外科)	7	3	
	消化器外科	31	6	
	放射線治療科	5	3	
景岳会南大阪病院	外科	6	5	
	消化器内科	5	3	
府立急性期・総合医療センター	消化器内科	12	8	消化器内科は消化器領域の救急疾患および高度医療を要する(難治性疾患や癌など)の疾患を中心にしながら幅広く診療しています。
	外科	17	10	・頸・胸・腹部臓器疾患のうち外科的処置を必要とする疾患を対象としています。 ・「大阪府がん診療連携拠点病院」として、がんの診断と治療を行っています。 ※ 関係各科および部署(画像診断科、消化器内科、呼吸器内科、放射線治療科、頭頸部外科(耳鼻咽喉科)、病理科など臨床腫瘍医を含む腫瘍部門)との協議のもとに、治療方針を決定しています。
大阪鉄道病院	外科	8	3	低侵襲治療としての腹腔鏡下手術を積極的に取り入れるなど、患者さんの術後のQOLの向上に重点を置いた治療に努めています。また、術後の再発や切除不能症例に対する化学療法や緩和ケアについては、可能なものは外来で実施しています。
	消化器内科	7	3	消化器がんについては、他の診療科と連携し、患者さんのQOLを重視した、低侵襲な治療を心がけています。
	放射線科	2	2	放射線治療は、がんに対する集学的治療として他の診療科と連携しながら実施します。
東住吉森本病院	内科	12	3	年間5000件を超える上部消化管内視鏡検査を実施しています。胃がんの早期発見はもとより、EMRやESDなどの内視鏡的治療を積極的に行っています。
	外科	7	5	大阪市大消化器外科、がん研有明病院消化器病センターと連携し、最新のエビデンスに基づいた治療を実践しています。